

2016 年度ジェネラルトポロジーシンポジウム

トポロジープロジェクトの一環として、以下の様に研究集会を開催いたします。皆様のふるってのご参加をお待ちしております。なお本研究集会は、科学研究費補助金 16K05141 基盤C「位相空間論と連続体論を用いたカオス力学系の幾何構造の研究」研究代表者 加藤久男・26400080 基盤C「無限次元線形作用素の力学系理論の幾何学的トポロジー的研究」研究代表者 川村一宏 の支援を受けております。

日時： 2016年12月7日（水）14:00～9日（金）12:00

場所： 筑波大学総合研究棟B0110

〒305-8571 茨城県つくば市天王台1-1-1

<http://nc.math.tsukuba.ac.jp/access/>

総合研究棟B棟は最寄バス停「第一エリア前」のすぐ近くです：

http://www.tsukuba.ac.jp/access/map_central.html

シンポジウム URL:

<http://www.math.tsukuba.ac.jp/~topology/workshop/20161207/conference20161207.htm>

プログラム

12月7日(水)

14:00～14:50 平木正俊 (筑波大学数理物質研究科数学専攻)・

加藤久男 (筑波大学数理物質系数学域)

Topological structures of generalized inverse limits

15:00～15:50 鈴木康央(早稲田大学基幹理工学研究科応用数理専攻)

応用トポロジー入門 - α 複体とパーシステントホモロジー群の利用例

16:00～16:50 阿部敏一(茨城大学工学部)

線形空間に類似した構造を持つジャイロ群について

12月8日(木)

10:00～10:50 Alejandro Dorantes-Aldama(愛媛大学理工学研究科)

Completeness properties in topological groups
(joint work with Dmitri Shakhmatov)

11:00～11:50 平山至大(筑波大学数理物質系数学域)
An extension of the Hopf argument in smooth ergodic theory

13:30～14:20 矢ヶ崎達彦(京都工芸繊維大学基盤科学系)
平面上の完備非負曲率リーマン計量の空間に関する Igor Belegradek の結果の紹介

14:30～15:20 山崎薫里(高崎経済大学経済学部)
Insertion of maps into bicontinuous lattices

15:30～16:20 薄葉季路(早稲田大学基幹理工学部数学科)
Paracompactness of locally Lindeloef spaces and reflection principles

16:30～17:20 八森正泰(筑波大学システム情報系)
単体的複体の hereditary property, シェラビリティー・コーエンマコーレイ性

12月9日(金)

10:00～10:50 加藤昭男
Dividing a continuum into the same two parts

11:00～11:50 平田康史(神奈川大学工学部数学教室)
定常集合との積の正規性から導かれる2つの性質の比較

懇親会：

12月8日(木) 夕刻に懇親会を予定しております。ご参加いただける方は
11月30日(水)までに川村までお知らせいただけましたら幸いです。

世話人 加藤久男・川村一宏
筑波大学数理物質系数学域
連絡先(川村) :kawamura@math.tsukuba.ac.jp

